

不祥事防止への取組

取手市立久賀小学校
校長 伊津野 和泉

久賀小学校では、安心安全な環境の中で、児童一人一人が健やかに成長できる学校教育を目指しています。そのためには、児童や保護者、地域の皆様の信頼を著しく失墜させる教職員による不祥事は何としても根絶しなければなりません。そこで、不祥事を「自分事」として捉え、意識向上を図るべく、不祥事の未然防止、根絶に向けて以下のように取り組んでいます。

記

1 教職員参加型の定期的な校内研修の実施

コンプライアンス研修として実施計画をつくり、教職員が協力して様々な事案について防止策などを検討しています。研修会では、グループ討議やロールプレイの手法を取り入れたり、チェックリストを活用したりして自分事としての意識を高めるようにしています。

2 通知文や記事等を利用した事例の共有

県教育委員会や市教育委員会からの通知文、新聞記事等から不祥事の内容や対象職員の処分内容を共有しています。これらをもとに、会議や集会、職員研修等で原因や防止策を話し合い、教職員が自校や自分自身の問題に置き換えて考えられるようにしています。

3 管理職による個人面談と個に応じた支援

管理職による教員評価面談や日ごろの面談を通して、教職員一人一人の理解に努めています。個々の悩みやストレスを一人で抱え込むことのないよう、相談にのったり助言したりしています。また、教職員同士が気軽に相談しあうことができる関係をつくってまいります。

4 自他を大切にした日常の取組の推進

日頃の取組が不祥事防止につながることを踏まえ、教職員が協働して考えた以下の取組について推進し、教職員一人一人が、不祥事が起こることのないよう努力をしております。

・久賀小コンプライアンス合言葉（たいせつですね）の掲示と防止に向けた取組

体罰・暴言防止…児童理解、チーム指導	徴収金の取扱い…複数チェック
飲酒運転防止……自家用車、代行利用不可	情報漏洩防止……情報持出禁止
セクハラ等防止…何でも言える関係づくり	交通事故防止……ゆとりの創出

・チーム KUGA の明るい職員室運動による風通しのよい職場環境づくり

くるしいことはみんなで解決（チーム支援体制で取り組む）
うれしいことはみんなで共有（よさを認め合い、言葉で表す）
がんばるときはみんなで協力（お互いさまと奉仕の精神で取り組む）
あなたのことを知っているよ（自己開示と他者理解の促進）

久賀小学校からは不祥事を起こさない、という決意のもと、

全教職員が一丸となって不祥事根絶に取り組んでまいります。